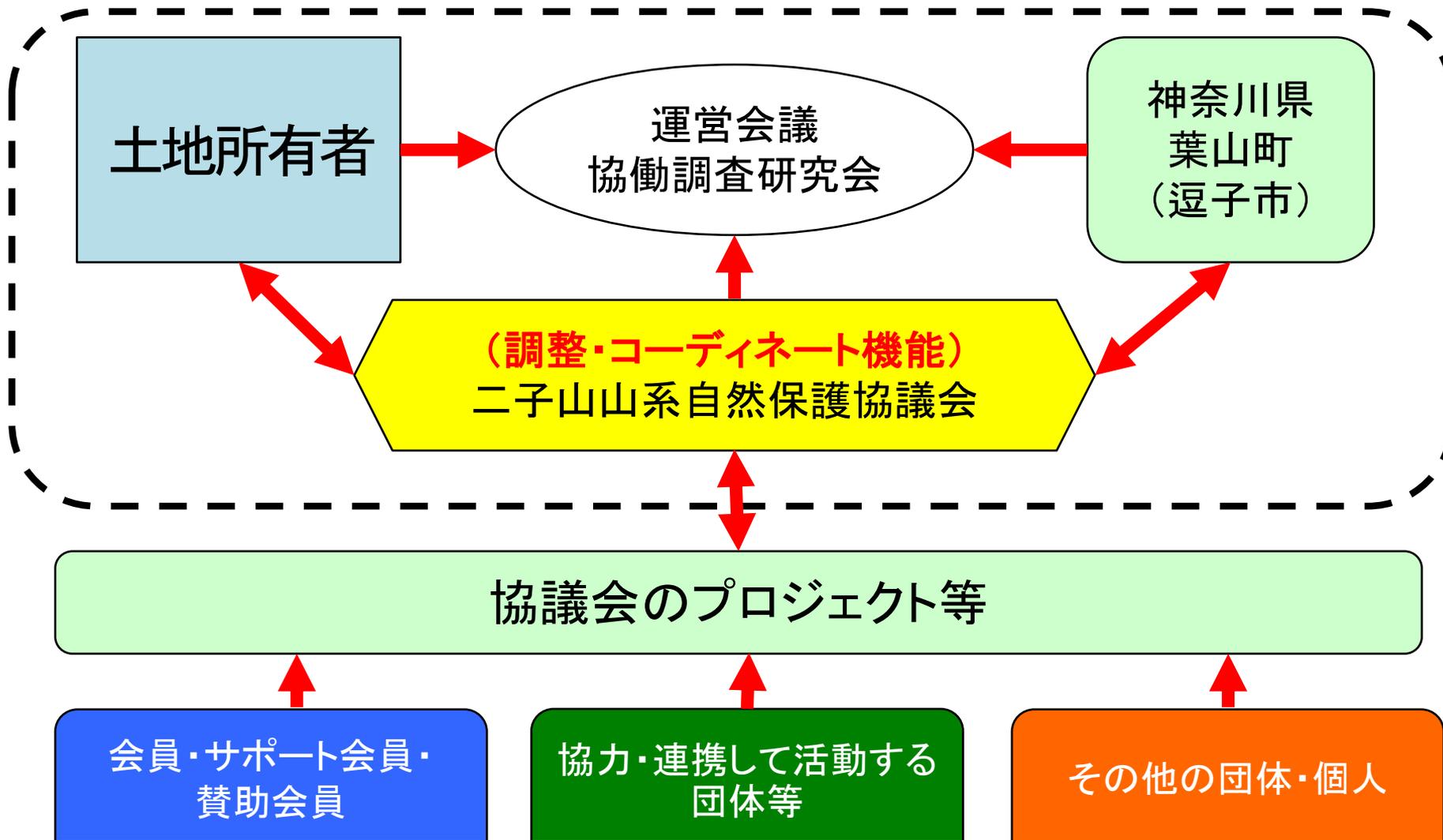


# 1. 二子山山系自然保護協議会について

■2010年10月、葉山まちづくり協会の登録団体である「葉山ホテルの会」、「葉山山楽会」「森戸川村」の3団体が連携・協力して設立。



## 2. 「協議会」の活動拠点



拠点名  
面積

山名  
標高

②「生きものの谷」  
(場所未公開) 200㎡

環境省の「生物多様性保全上重要な里地里山」の範囲

### 3. ソッカ山頂拠点の活動

#### 仙元山ハイキングコース

葉山のほぼ中心を歩く仙元山ハイキングコースは全長約3km。

頂上からは葉山の町と海を一望でき、四季折々の景色を楽しむことができます。

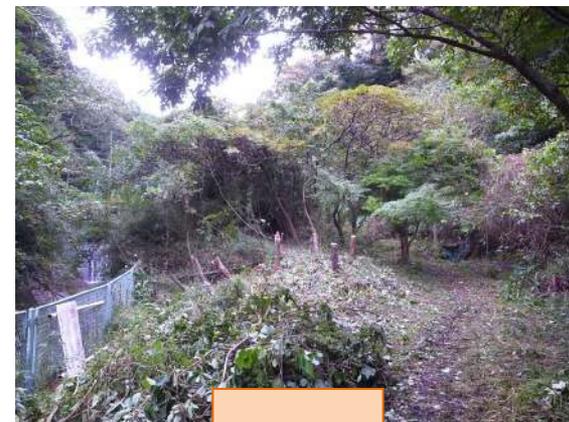
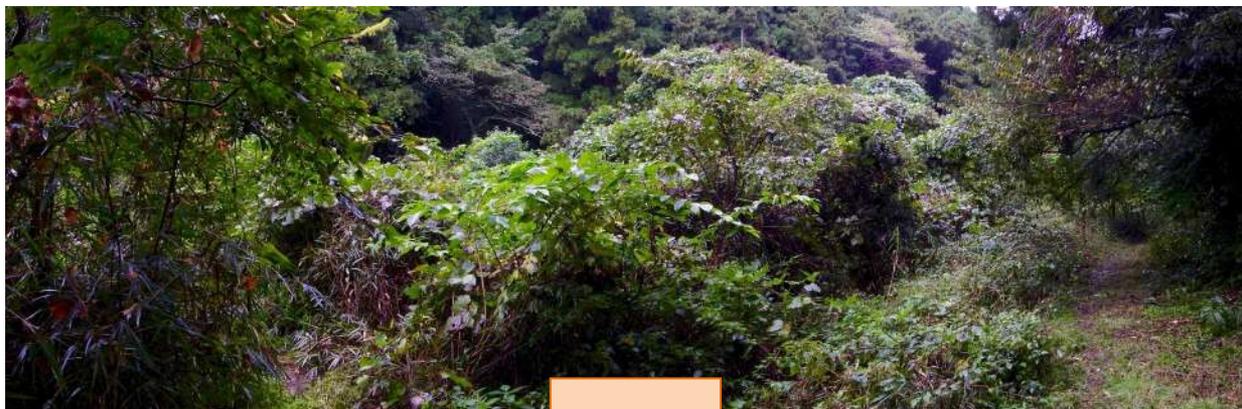
#### 仙元山ハイキングコース



- ソッカ山頂は、仙元山ハイキングコースに隣接する標高189メートルの展望ポイントです。
- 2011年10月、当時の西武鉄道と二子山山系自然保護協議会、神奈川県、葉山町が「葉山森づくり県民協働事業協定」を締結し、それぞれが役割を担って、整備活動を行なっています。
- ソッカ山頂プロジェクトが、草刈りや土砂の流出防止・丸太ベンチの設置などを実施しています。



## 4. 大沢谷拠点の活動



- 2017年3月、イノシシ被害対策の一環として、緩衝帯設置キックオフイベントを、神奈川県、ワナ猟実施隊、横須賀市と協議会が合同で実施しました。
- 約2万平方メートル弱のエリアを整備しています。



## 6. 二子山山系に関するキーワード(順不同)

SFTSなど感染症  
リスクの拡大

竹林の面積増加

休耕地・田の増加

(国内)外来種の持  
込(モリアオガエル)

外来種の侵入  
(アライグマ、台湾リス、  
アカボシゴマダラ)

希少種の減少  
(人為的)

イノシシの  
人為的放獣

道迷い怪我等遭  
難事故の発生

里地里山の減少

大部分が私有地

林業の衰退

森林蓄積の増加

入山者・利用者の増加

入山者の意識・考え  
方・行動の変化

登山アプリやSNS  
の急速な普及

砂岩・泥岩の硬  
い岩盤の上を  
土壌が薄く覆っ  
た地形

大型台風等による  
風倒木の発生

ナラ枯れ被害の  
拡大

カエンダケの発生

新たなルート開  
拓・トラロープ敷  
設やピンクテー  
プ放置

## 7. 最後に

